

第 26 期 貸 借 対 照 表

(2020 年 3 月 31 日 現 在)

飯野システム株式会社

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	101,300	流動負債	26,741
現金及び預金	98,761	買掛金	5,622
売掛金	143	未払法人税等	35
前払費用	1,470	未払消費税等	3,973
未収入金	916	未払費用	4,774
預け金	10	預り金	577
		賞与引当金	11,760
固定資産	448	固定負債	22,643
有形固定資産	263	退職給付引当金	20,798
器具及び備品	263	役員退職慰労引当金	1,845
無形固定資産	185	負債合計	49,384
ソフトウェア	185	純資産の部	
		株主資本	52,363
		資本金	10,000
			0
		利益剰余金	42,363
		その他利益剰余金	42,363
		繰越利益剰余金	42,363
			0
			0
			0
			0
		純資産合計	52,363
資産合計	101,748	負債・純資産合計	101,748

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 有形固定資産の減価償却は定額法によっております。
耐用年数及び残存価格については、主として法人税法に規程する方法と同一の基準によっております。
 - (2) 無形固定資産 ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
- 2 引当金の計上基準
 - (1) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。
 - (2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しております。
 - (3) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額により計上しております。
- 3 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度末の発行済株式の種類及び総数
普通株式 200 株

- (注) 貸借対照表、損益計算書及び株主資本等計算書の記載金額は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。-は該当事項がないことを示しております。